



Webポータルによる一元管理で セキュリティシステムの運用管理が容易に、 20%ダウンのコストメリットも実感

化学品商社の三京化成株式会社では、国内7拠点のPCを本社情報システム部門で管理している。増減するPCとそのセキュリティソフトのライセンス管理で悩んでいた同社は10年間使い続けたアンチウイルス製品から、エフセキュア プロテクション サービス ビジネス (以下プロテクション サービス)に切り替えた。

これまでのセキュリティ対策と生じてきた問題

ー 三京化成ではこれまでどのようにセキュリティ対策を行ってきましたか？

1998年頃から1人1台PCを導入し始めて環境が変わるまでは、セキュリティ対策らしいセキュリティ対策はとっていませんでした。

海外取引を開始して、ある日1台のPCがウイルスによって動かなくなる事態が生じ、対策の必要性を感じました。なじみの代理店に相談し、大手3社のセキュリティソフトを比較して、そのうちの1社の製品を導入しました。それから同製品を約10年間使用してきました。

ー 10年間使ってきたアンチウイルスソフトを替えたのはなぜですか？

人員の増加に伴い、PCやライセンスの管理が非常に手間になってきたことと、従業員個々にまかせた対策ではセキュアなシステムを維持できないと考え始めたことからです。

ライセンス管理という視点では、今まではエクセルでPCを管理していましたが、人員増加に伴い、稼働しているPCがどれだけあるのか正確に捉えきれなくなってきました。また、派遣の出入りがあるのでPCが増減する度にセキュリティソフトのライセンスを増やすのも面倒でしたし、都度コストもかかってきます。

徹底した対策という視点では、各PCのパターンファイル更新がされているかどうか把握できなかったこと。更新をするようにと社内にアナウンスしても、営業マンが多く、ほとんど社内にはないので手が回らない。感染経路が増えてきた中で当人まかせの対策では良くないと考えました。

プロテクション サービス導入の経緯

ー 「プロテクション サービス」を検討したきっかけは？

信頼する代理店のイージーネットさんより、「ポータルで運用状況が把握できるサービスがありますよ」と、プロテクション サービスの紹介がありました。

紹介を受けた時点で、これでどのPCが動いているかがはっきりわかるようになること、パターンファイルの更新がされているかどうかを一元的に把握できること、今までのユーザアカウントごとのライセンス契約からカンパニー契約に切り替えることで、PCの増減を気にせずに使えること、という3点に特に魅力を感じました。

他社製品との比較はしましたが、プロテクション サービスのトータルメリットが高いことは紹介された時点でわかりました。正直に言うと、紹介を受けるまでエフセキュアという会社を知りませんでした。色々インターネット上で調べてみましたが悪い話はなかった。世界規模ではかなりのシェアらしいということもわかり、安心しました。

三京化成株式会社

概要

企業名：三京化成株式会社
業種：専門商社
社員数：約100名
導入製品：エフセキュア プロテクション サービス ビジネス



管理部次長 情報システム課長
向田 邦彦 氏

三京化成株式会社は1946年(昭和21年)創業の化学品とその関連商品(土木・建築資材、情報・輸送機器、日用品関連など)を扱う商社です。本社は大阪で、国内7拠点、アジアに3拠点を有しています。社員は98名でうち営業が7割です。情報システム部門では国内7拠点のPCを管理対象としています。

導入効果

— 導入効果を実感されているということですが、具体的にどのような点が評価できますか？

5つの点で評価、効果を実感しています。

1. パターンファイル更新状態が一元管理できること

管理画面で、すべてのPCのパターンファイルの更新状態が把握できます。更新が滞っているPCだけにアナウンスをすればいいので手間が減りました。



[プロテクション サービスのWeb 管理画面]

2. パターンファイルの更新が自動でかつ早いこと

パターンファイルの更新が軽く、かつ自動でパターンを各マシンにアップデートしてくれるので、業務の妨げになりません。前のソフトのときには、更新作業が重かったのが朝一斉にアクセスすると回線が重くなってしまっていました。営業マンは出なければならぬので、更新が終わるまで待てないということもありました。

3. ライセンス管理が楽になり、ライセンスコストも削減

200台まで対応できるオフィスパックとして導入したのでPCの増減があっても新たなライセンスやコストが発生しません。しかも1台ごとのライセンス料を積み上げた金額よりもオフィスパックとしての導入の方がコスト面でも安くなりました。我が社の場合のコストメリットは約20%です。

4. サイレントインストール機能

旧製品をアンインストールして、プロテクションサービスを自動でインストールしてくれたのにはびっくりしました。アンインストール時に間違えて他のソフトを消すのではないかと心配していたので、自動削除してくれる機能があることは担当者としてはうれしかったと共に助かりました。

5. サポートセンターの対応が良いこと

サポートへの電話がすぐにつながります。しかも、その場ですぐに回答がもらえ、まず待たされることがありません。サポートの方の対応も、素人向けに親切、丁寧に説明してくれて非常にいいと思っています。

最後に…

— プロテクション サービスはどのような会社に向いていると思いますか？

自社にシステム部門がない会社に向いているのではないのでしょうか。一元管理できること、パターンファイルが自動で更新されることで、システム部門がなくても、セキュリティシステム管理者がいなくてもセキュアな状態が保たれます。

— 今後の拡張予定などをお聞かせください

社内からは、エフセキュアに替えてから一部のスペックの低い古いPCでは立ち上がりが遅くなったという声もありましたが、エフセキュア担当者より、「最近新種のウイルスの検出数が増えてきています。昨年末の新種ウイルスの検出数は約50万件。今年度は上半期だけで2倍の100万件というウイルスが検出数に達してしまいました。重いというご意見はよくわかりますが、新しい脅威が日々出てきている今、それを未然に防ぐ機能をつけていないとなにが起こるかかわからないということが実際にはあります。とはいえ、ユーザビリティを向上させるため、パフォーマンスの改善は製品開発の重要課題をして認識、取り組んでいます。」との説明を受けているので、今後のバージョンに期待するとともに、会社としても出来るだけマシンスペックを上げるなど対策をしていきたいと思っています。